

各館開催講座のご案内

新潟県立、新潟市立の美術館4館の学芸員が講師を務める講座一覧です。
「美術に関する知識を深めたい」「作品や作家のことをよく知りたい！」
と思ったら、お気軽にご参加ください。

※日時や会場、内容等が変更になる場合がございます。
最新情報は各館HPやお電話にてご確認ください。

新潟県立近代美術館 TEL 0258-28-4111 長岡市千秋3丁目278-14 https://kinbi.pref.niigata.lg.jp/	新潟県立万代島美術館 TEL 025-290-6655 新潟市中央区万代島5-1 朱鷺メッセ内 万代島ビル5階 https://banbi.pref.niigata.lg.jp/	新潟市美術館 TEL 025-223-1622 新潟市中央区西大畑町5191-9 http://www.ncam.jp/	新潟市新津美術館 TEL 0250-25-1300 新潟市秋葉区蒲ヶ沢109-1 http://www.city.niigata.lg.jp/nam/
---	--	--	--

開催日時	講座名／講師	講座内容	会場、申込、定員など
新潟市美 8月17日(土) 14:00~15:30	画家の住まい 藤井 素彦 (新潟市美術館 学芸員)	モダニズムと数奇屋をまたぐ仕事をした建築家・吉田五十八(1894-1974)は、梅原龍三郎・鍋木清方・小林古径・山口蓬春ら、画壇の大御所たちのアトリエを手掛けました。生活の場であり、仕事の場でもある画家の住まいは、その芸術を「ライフ」と「スタイル」の両面から考えさせてくれます。	新潟市美術館 2階講堂 無料/申込不要/100名
	9月14日(土) 14:00~15:30	リニューアル・オープン記念トークセッション 新潟県立近代美術館 スタートに立ち戻って、そしてリスタート 【第1部】 松沢 寿重 (新潟市美術館 学芸員) 藤田 裕彦 (近代美術館 学芸員) 【第2部】 星野 立子 (新潟市美術館 学芸員) 松矢 国憲 (近代美術館 学芸員) 司会：濱田 真由美 (近代美術館 学芸員)	リニューアルを記念して、第1部では、新潟県立近代美術館が開館した1993年頃の新潟の美術界を振り返ります。第2部では改修を終えたばかりの2つの館のピフォア/アフターから、最近の美術館リニューアル事情を語ります。
新津美 9月15日(日) 13:30~15:00	新潟のあたらしいかたち 横山 秀樹 (新潟市新津美術館 館長)	「あたらしいかたち 新潟県人作家展2019」(会期：9月14日~11月10日)にちなんだ館長講座です。これまでの新潟の工芸や洋画、版画についてお話し、「あたらしいかたち」展についてご紹介します。	新潟市新津美術館 1階レクチャールーム 無料/申込不要/60名
	近代美 9月28日(土) 14:00~15:30	新潟の地域と美術 松矢 国憲 (新潟県立近代美術館 学芸員)	新潟県各地域の美術史で特筆すべき例を紹介します。
新津美 11月3日(土) 13:30~15:00	高橋由一が見た新潟のかたち - 明治を描いた石版画 - 奥村 真名美 (新潟市新津美術館 学芸員)	明治期を代表する洋画家・高橋由一(1828-1894)。1884(明治17)年に訪れた山形、福島、栃木での写生旅行もとに制作された石版画の中には、新潟の風景も含まれています。なぜ由一は新潟の風景を描いたのか、石版画を中心としてその作品背景をご紹介します。	新潟市新津美術館 1階レクチャールーム 無料/申込不要/60名
	新潟市美 11月16日(土) 14:00~15:30	オルソン・ハウスと アンドリュー・ワイエス 前山 裕司 (新潟市美術館 館長)	アンドリュー・ワイエス(1917-2009)が30年にわたって描き続けたオルソン・ハウスと、そこに暮らしたクリスティーナとアルヴァアの姉弟。ワイエスに発見されるまでのオルソン・ハウスの歴史と、ワイエスがなぜオルソン・ハウスに惹きつけられたのかを探ります。
近代美 11月30日(土) 14:00~15:30		大光コレクションの 岸田劉生 松本 奈穂子 (新潟県立近代美術館 学芸員)	没後90年を迎える岸田劉生。《冬枯れの道路(原宿附近写生)》は、大光コレクション旧蔵の一点です。大光コレクションにいま改めて注目しながら、当館の名品の魅力を紹介します。
	近代美 12月7日(土) 14:00~15:30	ナビ派に親しむ 平石 昌子 (新潟県立近代美術館 学芸員)	19世紀末、パリで結成された前衛芸術家グループ「ナビ派」。ドニ、ポナール、ランソンなどの画家たちは、絵画、版画、ポスター、室内装飾など多彩な分野に活躍の場を見出しました。個性溢れる作家たちの魅力をご紹介します。

	開催日時	講座名／講師	講座内容	会場、申込、定員など
新津美	12月8日(日)	棟方志功への旅【新潟】	1931(昭和6)年、「国境の長いトンネル」清水トンネルが貫通し、上越線が全通したこの年、無名時代の棟方志功(1903-1975)は新潟出身の支援者の帰省に同行して本県を訪れています。棟方志功と一緒に旅する気分です。当時の西蒲原郡味方村や南蒲原郡加茂町、中蒲原郡亀田町など、ゆかりの土地を訪ねてみたいと思います。	新潟市新津美術館 1階市民ギャラリー
	13:30~15:00	小林 一吉(新潟市新津美術館 学芸員)		無料/申込不要/60名
新潟市美	12月21日(土)	ぼてっとかわいい！？ フェルナンド・ポテロの魅力	コレクション展Ⅲでは、当館所蔵のコレクションを「かわいい」というテーマで展示します。これに関連して、ぼっちゃりとしたかわいい絵画・彫刻で知られるフェルナンド・ポテロ(1932-)の作品を紹介します。ポテロ作品からデフォルメの面白みや、まあい形の魅力を探ってみましょう。	新潟市美術館 2階講堂
	14:00~15:30	松本 美樹(新潟市美術館 学芸員)		無料/申込不要/100名
新潟市美	1月11日(土)	アメリカン・リアリズム 20世紀を中心に	アンドリュー・ワイエスは「リアリズム」の画家なのでしょう。アメリカ美術には「アメリカン・リアリズム」と呼ばれる流れがありますが、画家によって少しずつ解釈が違ってくるようです。絵画における「リアル」や「写実」について考えます。	新潟市美術館 2階講堂
	14:00~15:30	児矢野 あゆみ(新潟市美術館 学芸員)		無料/申込不要/100名
近代美	1月18日(土)	彫刻台座 奥深き世界	彫刻作品を安置するための「台座」。時には建築家が制作に関わることもあり、豪華壮麗な台座や意匠が生み出されました。日本の近代彫刻を彩った、様々な台座に注目して紹介します。	新潟県立近代美術館 講堂
	14:00~15:30	伊澤 朋美(新潟県立近代美術館 学芸員)		無料/申込不要/165名
新津美	1月26日(日)	明治時代のイコン画家 山下りん	日本人女性初のイコン画家・山下りん(1857-1939)。現在、日本の正教会では山下りんのイコンが祈りの対象とされています。明治時代から引き継がれてきた山下のイコンを取り上げ、彼女の生涯からイコンに対する考え方をご説明したいと思います。	新潟市新津美術館 1階レクチャールーム
	13:30~15:00	栞原 美穂(新潟市新津美術館 学芸員)		無料/申込不要/60名
近代美	2月1日(土)	1964年ー現代美術の背景	1964年の現代美術を取り上げ、かつその美術を生み出した1960年代とその社会的背景について併せて紹介します。	新潟県立近代美術館 講堂
	14:00~15:30	藤田 裕彦(新潟県立近代美術館 学芸員)		無料/申込不要/165名
近代美	2月15日(土)	長岡現代美術館賞と 同時代美術	1964年に国内初の「現代美術館」として開館した長岡現代美術館。開館から1968年まで毎年開催された「長岡現代美術館賞展」では、公開審査という画期的な方法で賞が決定されました。1960年代の日本の美術動向の中で、同展の果たした役割を振り返ります。	新潟県立近代美術館 講堂
	14:00~15:30	濱田 真由美(新潟県立近代美術館 学芸員)		無料/申込不要/165名
新潟市美	2月15日(土)	草間彌生とニューヨーク	無限増殖する網目に覆われた絵画。家具や靴などの既製品に無数の突起物を貼りつけたソフト・スカルプチュア。自ら水玉模様を身にまとった「ハプニング」……。現在知られる「クサマ・ワールド」とは一味違う(?)、1958-73年ニューヨーク滞在期の活動を同時代の美術動向と共に紹介します。	新潟市美術館 2階講堂
	14:00~15:30	上池 仁子(新潟市美術館 学芸員)		無料/申込不要/100名
新津美	2月16日(日)	西洋美術の「肖像」	レオナルド・ダ・ヴィンチの《モナ・リザ》、ムンクの《叫び》……。西洋美術には鑑賞者の記憶に残る「肖像」がたくさんあります。18世紀フランスの芸術アカデミーで区分された「肖像画」の枠にとどまらずに、キリスト像や画家の自画像なども取り上げながら、西洋美術の「肖像」について考えてみませんか。	新潟市新津美術館 1階レクチャールーム
	13:30~15:00	斎藤 未希(新潟市新津美術館 学芸員)		無料/申込不要/60名
新潟市美	3月14日(土)	和紙のはなし	UNESCOの無形文化遺産にも登録されている和紙。素材として優れた和紙は、書画は勿論、建造物や他の美術工芸品の制作や修復において欠かせません。特有の風合いは数々の造形に生かされ、それ自体が愛でられ、鑑賞されてきた歴史もあります。描かれた絵……ではなく、それを支える紙が本講座のメインディッシュです。	新潟市美術館 2階講堂
	14:00~15:30	星野 立子(新潟市美術館 学芸員)		無料/申込不要/100名